

2010年春期「野あそび元気塾 第2回」開催レポート 神奈川センター 中村

4月11日(日)に春期「野あそび元気塾 第2回」が開催されました。
参加されたのは、24家族、55名。
空に少し雲がかかるものの、徐々に晴れ間が顔を出し暖かな日となりました。

第2回のテーマは、「春の草花や虫たちとあそび隊」。
その前に、なかちゃんこと中山先生の作った歌と紙芝居が登場。
「ねっころがったらなにがある」
大人も子どももブルーシートを敷いた土の上にねっころがってみます。



ねっころがったらこんな感じ。



この日は、太陽の周りにうっすらと虹がかかっていました。
なんだか得した気分です。

陽気もよくてうとうとしそうですが、本番はここから。
自然の中から色を探してビンゴゲームのスタートです。



みんな準備はいいかな～。
「ビンゴシートと同じ色が自然の中から見つかったらシールをはがして貼り付けてね。」
「見つけるぞ！！」と張り切る子どもや、「こんな色あるかな～」と悩む子も。
さあ出発ですよ！



「これはどう？」色探しにみんな熱中。



熱中するのは子どもばかりではありませんよ。
大人だって真剣に探します。
春はいろんなものが芽吹く季節。
まだ柔らかい草の上は気持ちがいいものです。
「ここでねっころがったら気持ちいいかもね～」なんて声も。

春の日差しが心地よく、みんなのんびり宝探しのよう楽しめます。
出来上がったビンゴはこれ！



壁にかけられるように紐をかけて、今日の思い出を持ち帰ってくださいね。

次回は6月6日(日)、テーマは「雑木林の虫たちをよ〜く見隊」です。
お楽しみに！